

の 広報 のぼりバツ

7/1

1996

No.549



6月7日(金)から3日間、亀田記念公園で、第4回ラブグリーンフェスティバル in KAMEDAが開かれ、約6千人の方が訪れました。

8日(土)、9日(日)には、金魚を750匹ずつ放した「じゃぶじゃぶ川金魚すくい」が行われ、「冷たーい」「捕まえた」と、はしゃぎながら金魚を追いかける子どもたちの笑顔はとても輝いていました。

主な内容

- ・夏の鉾山町を訪れてみませんか
- ・登別市防災協力員を紹介します
- ・登別総合在宅ケアセンターがオープンします
- ・平成8年度事業の途中経過をお知らせします
- ・きらり 北海道社会貢献賞受賞
橋本フサ子さん

自然を満喫!

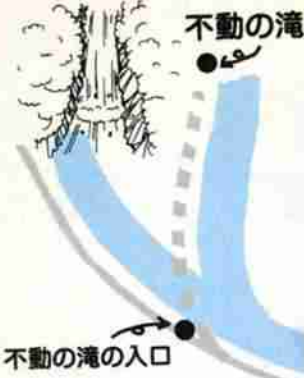
夏の鉾山町を訪れてみませんか

不動尊 聖の滝

「不動の滝」として知られている不動尊 聖の滝は、三段の滝との分岐点から幌別鉾山線林道を、3kmほど行ったところに入入口があり、そこから約10分ほど歩くと、水が高さ10mほどを一気に落ちる、不動の滝が見えてきます。

現在室蘭宮林署は、幌別鉾山線林道を落石などの恐れがあるため、国有林入口から車両通行止めにしていきますので、車で滝の入入口まで行くことはできません。徒歩での散策になります。

▼市民研修センターからの距離
約3.5km



不動の滝の入口

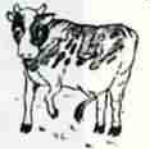


車両通行止



幌別鉾山線林道

登別市営牧場



鉾山町は山と川に囲まれ、豊かな自然が多く残されています。今回は、鉾山町の名所をいくつか紹介します。

夏休みを利用して、ご家族で鉾山町を訪れ、夏の自然を楽しんでみませんか。

なお、林道は道路幅が狭いので、車で通行するときは十分注意し、安全運転をお願いします。

また、レジャーで楽しんだあとは、大切な自然を守るため、ごみは必ず持ち帰りましょう。

登別市民研修センター



研修センターを管理している八重樫さん

道々井景・幌別線

登別市民研修センター

旧幌別鉾山小中学校の校舎を、市民研修センターとして、学校キャンプや子ども会のレクリエーションなどに広く開放しています。

夏はキャンプの利用が多く、毎晩のように、子どもたちのにぎやかな声が聞こえてきます。

使用申し込みは、社会教育課で受け付けていますので、家族や団体で申し込みください。(個人申し込みは受け付けていません。)

▼申し込み・問い合わせ
社会教育課 (☎011-100)

幌別市街
滝の沢橋から見た
ハヤブサの営巣地



旭館の沢林道



車両通行止

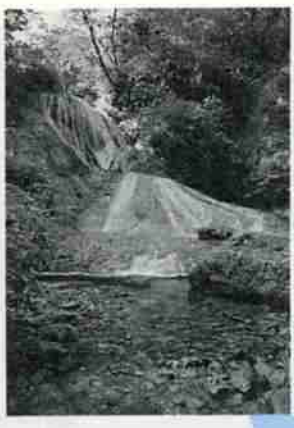


三段の滝 (カマンベツの滝)

市民研修センターから車で約10分のところに、上・中・下の3つの滝からなる「三段の滝」の入口があります。

道路からは、滝を遠くに見ることができませんが、滝全体を見るには、急なガケを降りていかなければならないので、かなりの注意が必要です。

▼市民研修センターからの距離：約4.4km



のほりべつパラピッツの森

室蘭営林署が、幌別川地区生活環境保全林整備事業の一つとして建設した親水ゾーン。17世紀の世界地図に幌別が「パラピッツ」として紹介されていることから、この名前が付けられました。

木で作られた柵や階段があり、川岸は浅瀬となっているので、誰でも気軽に幌別川に親しむことができます。

▼市民研修センターからの距離：約2.6km



カマンベツ林道



三段の滝



川又温泉 (クスリアフバルシ)

入口広場から山道を歩くこと約20分、川又温泉があります。

その昔、湯宿が開かれていたこの温泉は、現在1畳ほどの湯舟だけが残っています

泉質は、石川ウ硫化水素泉で、胃腸障害や皮膚病、やけどなどにたいへん良いそうです。湯温は約34℃とややぬるめですが、そのぶん長時間でも入っていられるとか。無色透明で飲料もできますが、少し硫黄のにおいがします。

川又温泉までの道は、川を3度ほど渡るの、長靴で行くことをおすすめします。

▼市民研修センターからの距離：入口広場まで約3.6km
入口より川又温泉まで約800m

のほりべつパラピッツの森

牛舎奥林道



川又温泉の入口



川又温泉で出会った、浅井さん(左)と伊藤さん。

浅井さんは、10年ほど前から川又温泉に通っています。「来ると必ずお湯をくんで帰ります。一晩置くとにおいも消えるので、毎朝飲んでもいいので、体の調子がとてもいいですよ」と話してくれました。



川又温泉

パラピッツの森で 植樹が行われました

5月29日(水)、「のほりべつパラピッツの森」で地元の方々など約40名が参加し、より親しみやすい森にと植樹が行われました。参加したみなさんは、緑がもつと増えるようにと、ミスナラやシラカバ、ハルニレなど20本をていねいに植えていました。

鉱山町一瞥メモ



▲幌別駅と幌別鉱山を結ぶ軌道

幌別鉱山は明治39年開業し、最盛期には、人口が1千300人を超え、病院や映画館などができるほどにさわっていました。

その後、硫黄の輸入自由化などにより国産硫黄に対する需要が低下し、産出量も年々減少し、昭和48年、幌別鉱山は閉山しました。

平成8年5月末現在、鉱山町には31名の方々が暮らしています。

▶6月7日行われた
防災協力員研修会のようす



6月7日(金)行われた防災協力員研修会で、市内の各町内会から推薦を受けた99名と、アマチュア無線「登別オロフレクラブ」の会員8名、合計107名の方々が登別市防災協力員として市から委嘱されました。任期は、平成8年6月1日から2年間で

紹介します

◎登別市防災協力員の役割

防災協力員の役割は、地域内で災害が発生したり、その恐れがあるときに市に通報することや、市からの要請を受けた場合に、災害危険箇所などの点検に協力したり、避難場所、避難経路などの情報周知に協力することなどです。

また、防災協力員は、地区情報連絡責任者を兼ねていますので、みなさんからの災害などについての情報を受けて、市に通報する役割も担っています。

地区	町内会名	氏名	住所	電話番号
中	中央町三丁目	前川 博	中央町3-24-8	85-2360
	ニナルカ	安藤 澄男	千歳町6-1-63	85-5367
	中央	伊藤 紀夫	中央町6-4-7	85-2037
	中央新生	清水 武	中央町6-9-2	85-2946
	中央東	大石 稔	中央町7-19-2	85-3813
	中央町十字街	桜庭 協一	中央町2-5-4	85-2475
央	千歳	渡部 忠男	千歳町6-32	85-2915
	南千歳	今野 孝好	千歳町4-1-33	85-2087
	新栄	太田 隆義	新栄町1-57	88-0808
幌	柏木団地	佐藤 佐	柏木町1-23-2-824	85-6539
	柏木	石山 貞三	柏木町5-27-1	85-2524
	曙	能登 利之	富士町1-15-1	85-2325
	プレハブ	秋山 英雄	富士町3-6-4	85-3269
	新和会	長田 久雄	富士町4-20-3	85-8084
	山手	宮下 和久	富士町7-45-1	85-5370
	望洋団地	田崎 武富	片倉町1-8-1	85-5426
	片倉	上村 忠雄	片倉町3-28-16	85-1832
	西団地	島村 三郎	片倉町5-17-1	85-7381
	新川	伊藤 繁光	新川町2-20-1	85-2047
西	新川第二	籠川 和男	新川町4-3-19	85-8671
	香風町会	田口 政雄	新川町3-10-5	85-7977
	来福	江原 一雄	桜木町1-15-8	85-4627
	さくら団地自治会	辻 孝一	桜木町2-26-37	85-1813
青	桜木団地	藤原 梅男	桜木町4-6	85-1846
	西川上	川原田 公	桜木町5-7-4	85-6864
	青葉町南高	水谷十三博	青葉町42-14	85-1918
葉	若緑	今野 徹	若山町1-12-1	85-1550

地区	町内会名	氏名	住所	電話番号
登別温泉	登別温泉朝日	佐山 潔	登別温泉町116	84-2756
	登別温泉湯の滝	工藤俱二雄	登別温泉町76	84-2804
	登別温泉湯の花	木村 弘	登別温泉町31	84-2818
	登別温泉あかしや	渡部 末夫	登別温泉町1	84-2376
	登別温泉さくら	笹田 喜悦	登別温泉町174-1	84-2576
	登別温泉見晴	五十嵐 真	登別温泉町177 見晴団地3-4	84-3375
	登別温泉青山	福田庄太郎	登別温泉町132	84-2073
	登別温泉第11	澤 勇次郎	中登別町218-48	84-2760
	登別東町第一	矢戸 義勝	登別東町1-16	83-1470
	登別東町第二	立花 勇二	登別東町2-12-9	83-2039
	登別東町第三	藤上 勇吉	登別東町3-5-17	83-1191
登別	登別東町第四	菅原 了治	登別東町4-29	83-1842
	登別東町第五	谷山 芳弘	登別東町5-28-5	83-2332
	登別本町会	宮崎 利治	登別本町1-32-1	83-2165
	登別本町2町会	山根 政雄	登別本町2-10-6	83-2247
	東町団地会	帯刀 一男	登別東町5-37-6 登別東町団地A103	83-3299
幌	幌別第1	石田 茂	幌別町1-7-3	85-5464
	幌別第2	庄子 徳雄	幌別町2-16-11	85-0082
	幌別第3	井上 茂美	幌別町4-6-3	85-6131
	幌別鉄南第5	山岸 隆之	幌別町4-21	85-1534
	幌別鉄南第6	磯山 政治	幌別町4-15-4	85-4231
	幌別鉄南第7	菊地 誠	幌別町5-27-7	85-5788
	鉄南第8	阿部 欽悦	幌別町7-7-6	85-3370
	常盤	小関 憲勝	常盤町1-29	85-5937
中央	緑ヶ丘	新谷 清	千歳町3-13-2	85-5135
	中央栄	原 勝城	中央町1-14-5	85-2540
	中央町駅前	橘 定	中央町1-5-9	85-4079

登別市防災協力員

地区情報連絡責任者

登別市防災協力員は、このプレートが目印です

新しい 登別市防災協力員を

◎災害などを見たり、
感じた場合の連絡先

もし、みなさんが災害の発生現場を見たり、その恐れや異常な現象を感じた場合は、次のいずれかにご連絡ください。

- 市役所 (☎2111)
- 消防 (119番)
- 警察 (110番)
- 各地区の防災協力員

※防災協力員宅は、玄関などの「登別市防災協力員」のプレートが目印です。

▼防災に関する問い合わせ

総務課 (☎1130)

みんなで協力して
災害に備えよう!

地区	町内会名	氏名	住所	電話番号	
上	桜ヶ丘	大森 寿雄	美園町 6-43-11	86-8036	
	若草	成田 正栄	若草町 5-27-16	86-6503	
	若草第二	安藤 桂一	若草町 2-6-6	86-4923	
	若草緑ヶ丘	須藤 功	若草町 6-13-2	86-8561	
	旭ヶ丘	山崎 清	美園町 4-16-4	86-8192	
	高野台団地	佐藤富太郎	上登別町106-200	86-7448	
	美園南	福留 貞道	美園町 2-1-1	86-8550	
	カルルス温泉	日野 安信	カルルス町 4	84-2871	
	新登別	古田 茂	上登別町42	84-2729	
	中登別	黒政 玉男	中登別町157-8	83-1761	
別	紀文台	工藤 忠美	中登別町61-3	83-2890	
	中札内	宮越 久雄	札内町231	83-1199	
	西札内	脇 俊昭	札内町 5	85-6848	
	東札内	佐々木勝義	札内町280	83-3046	
	富浦町会	阿部 謙一	富浦町 1-28-3	83-2310	
	すずらん団地	平 敏実	幸町 3-14-6	85-7821	
	東来馬	豊谷 正利	来馬町462	85-1990	
	鉾山	八重樫昭二	鉾山町 7	85-2569	
	登別 オロフレックス クラブ	会長	吉田 満	富士町 2-11-30	85-8546
			伊藤 光一	富士町 2-11	85-5173
		高橋 勝之	登別本町 2-6-9	83-2152	
		林 市造	常盤町 1-31-2	85-6112	
		今 平人	中央町 6-8-2	88-1000	
		吉田 俊則	幌別町 5-27-2	85-5572	
		内山 雅義	新川町 2-30-8	85-6791	
		石本 浩二	柏木町 4-21-5	85-8654	

(敬称略)

地区	町内会名	氏名	住所	電話番号
青	新登津	広瀬 功	緑町 2-11-3	85-5652
	緑町団地	丹治 金七	緑町 2-13-38	85-1411
	あかしや	熊谷 勲	若山町 2-12-7	85-5615
	若山団地	尾野 善嗣	若山町 2-43-81	85-0277
富	富浜	高瀬 利男	栄町 4-1-8	86-7889
	富岸	畑 幸夫	富岸町 3-65-5	86-5283
	はまわし	浅利 勲義	栄町 2-18-2	86-7084
	汐平	大村 勲	若山町 3-32-1	85-6805
岸	大和	沼崎 光男	大和町 2-27-59	85-9783
	若葉	高沢 光男	若山町 4-2-24	86-4440
	新生団地自治会	河村 博	新生町 2-17-3	86-3703
	新生町 2丁目	池部 由治	新生町 2-4-7	86-2804
新	新生北	吉村 元	新生町 4-19-18	86-4773
	新生町 3丁目	永草 幸一	新生町 3-5-27	86-5094
	千代の台	三上 寛治	新生町 3-13-1	86-3315
	新生町望洋	堀内 三男	新生町 5-14-1	86-3450
生	新生	丸山 文夫	新生町 3-11-17	86-4343
	鶯別 1丁目	末永 弘二	鶯別町 1-40	86-9249
	鶯別町 2丁目	志賀 俊彦	鶯別町 2-33-4	86-7256
	鶯別町 3丁目	浜口 雄吉	鶯別町 3-43-26	86-8842
別	鶯別町 4丁目	山口 秀男	鶯別町 4-23-7	86-6759
	鶯別 6丁目	黒澤 友義	鶯別町 6-1-1	86-7393
	はまなす	三浦 清作	栄町 1-14-1	86-4531
	ひまわり	横山 道敏	鶯別町 4-39-13	86-6679
上 鶯別	ありあけ	関山 兼雄	鶯別町 5-23-9	86-7377
	美園	古池 辰夫	美園町 5-5-16	86-8489
美不二	齊藤 定雄	美園町 6-29-2	86-7867	

8月1日、しんた21内に

「登別総合在宅ケアセンター」が

オープンします



市民のみなさんに保健・福祉サービスを提供する拠点施設「しんた21（総合福祉センター）」内に、「登別総合在宅ケアセンター」が新設され、8月1日からサービスを開始します。

多くの方々に利用していただけるよう、Q&Aで具体的にお知らせします。



Q 登別総合在宅ケアセンターは、どのようなことをするのですか？

A 登別総合在宅ケアセンターは、訪問看護ステーションと在宅介護支援センターを一体化して、看護や介護を必要とするお年寄りや障害を持っている方が、住み慣れた家庭で、安心して暮らせるよう、保健サービスや福祉サービス、医療サービスを組み合わせ、最も適切なサービスをきめ細かく提供できるよう、関係機関と連絡調整を行っています。

訪問看護ステーションのスタッフは、専門的な研修を受けた看護職員が4名で対応します。

また、在宅介護支援センターは、今まで在宅のお年寄りなどにかかわっていた保健婦1名、介護福祉士1名を配置し、どなたでも安心して利用できる体制となっています。

Q 訪問看護ステーションは、どのような業務をするのですか？

A 病気やケガなどにより、家庭で寝たきりや寝たきりに近い状態のお年寄りなどを対象に、

かかりつけの医師の指示により看護婦などが訪問して、病状の観察、点滴、注射、療養上の医療機器の管理、床ずれの予防と処置、清拭、洗髪、体位交換、リハビリテーション、食事・排泄の介助、家族への介護指導などを行います。

Q 訪問看護ステーションを利用できる方は？

A 寝たきりや寝たきりに近いお年寄りや障害を持っている方で、在宅で看護や介護が必要な方です。

Q 在宅介護支援センターはどのような業務をするのですか？

A 在宅で寝たきりや寝たきりに近いお年寄りなどを抱える家族の方を対象に、看護や介護に関する総合的な相談に応じます。また、お年寄りやその家族が希望する保健、福祉、医療サービスが総合的かつ適切に受けられるよう関係機関と連絡調整を行うほか、介護福祉機器の展示・紹介や機器の選定、使用方法などの指導や助言を行います。

Q 在宅介護支援センターを利用できる方は？

A 在宅で寝たきりや寝たきりに近いお年寄りなどを抱える家族の方が対象で、看護や介護に関する総合的な相談に応じます。

Q 登別総合在宅ケアセンターは、登別市が運営するのですか？

A 登別総合在宅ケアセンターは、「社団法人北海道総合在宅ケア事業団」が運営します。

Q どうして「しんた21」内に設置するのですか？

A 「しんた21」は、デイ・サービスやホームヘルプ・サービス

スなどの福祉サービスや、リハビリテーション、訪問指導、健康相談などの保健サービスを提供する拠点です。

ここに、総合在宅ケアセンターを設置することによって、寝たきりのお年寄りなどに、一番適切な保健、福祉、医療サービスを総合的に提供することが可能になります。

Q 営業日や営業時間を教えてください。

A 営業日は、祝日を除く月曜日から金曜日までです。ただし、12月31日から1月5日までは休日です。

営業時間は、9時から17時15分までです。ただし、利用者がいつでもサービスが受けられるよう、24時間体制で電話の受け付けを行います。



Q 訪問看護サービスを受けるときの自己負担額を教えてください。

A おもな料金は次のとおりです。

項目	内 訳	金額
老人保健法基本利用料	1回の訪問につき(2時間まで)	250円
健康保険法自己負担金	健康保険法などに定める自己負担金(療養費×1割~3割)	
超過料金	1時間ごとに	1,300円
休日料金	休日、営業日以外の日に訪問した場合(2時間まで)	3,200円
夜間料金	営業時間以外に訪問した場合(2時間まで)	3,200円
交通費	公共交通機関利用	実費
	ステーション専用車利用(往復)	
	4kmまで	200円
	4kmを超えて10kmまで	400円
	10kmを超えた場合	600円
	タクシー利用(要請による)	実費

Q 在宅介護支援センターを利用したときの金額は？

A 在宅介護支援センターの利用は無料です。気軽にご相談ください。

▼申し込み・問い合わせ
7月31日まで、保健福祉課
(☎01100)
8月1日から、登別総合在宅ケアセンター
(☎02221)

登別総合在宅ケアセンター

- ・在宅ケアについての総合相談窓口、総合的ケアサービスの提供、関係機関との連絡調整機能
- ・福祉、保健、医療相談窓口一本化

在宅介護支援センター

訪問看護ステーション

地域ネットワーク

- 特別養護老人ホーム 恵寿園
- 養護老人ホーム 緑風園
- 老人保健施設 グリーンコート三愛
- 老人保健施設 トリニティ
- 医師会 病院診療所
- 総合福祉センター しんた21 室蘭保健所
- 登別市社会福祉協議会
- 在宅介護相談協力員

要 援 護 高 齢 者 ・ 介 護 者

千歳グリーンパーク（仮称）

千歳グリーンパーク（仮称）は、平成8年9月ころから野球場、駐車場、管理棟の工事を行い、平成9年度中に利用できるようになります。

引き続き平成9年度に、テニスコートとパークゴルフ場を建設し、完成する予定です。

また、名前についても一般公募する予定です。

名前の公募や使用できる時期などについては、そのつど「広報のほりべつ」でお知らせします。

▼問い合わせ 社会教育課（☎1100）



▶千歳町97番地の建設予定地

TVh幌別サテライト局の開局

TVh（テレビ北海道）幌別サテライト局の開局については、現在、中央町の幌別サテライト局に設置する放送装置を作製中で、電波調査などを行った後、9月ころから設置作業にかかります。

11月から試験放送を行い、12月に本放送開始の予定です。

これにより、今までTVh放送を受信できなかった幌別地区で、受信可能となります。

本放送が開始される際には、「広報のほりべつ」でお知らせします。

▼問い合わせ

市民課（☎1855）



◀中央町にある幌別サテライト局

公営住宅の建設

市営登別温泉団地 道営桜木団地

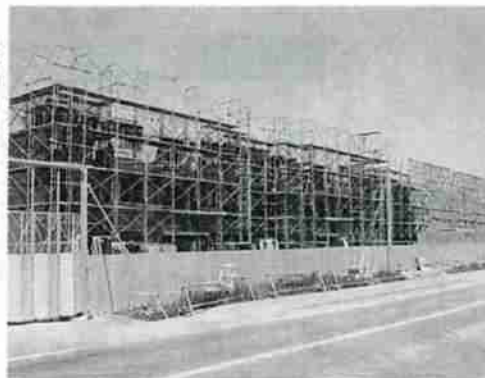
市営登別温泉団地は、平成9年6月完成し、7月から入居できる予定です。

道営桜木団地は、3棟について、平成8年9月完成し、10月入居予定となっています。

平成9年度以降、残りの2棟と市営桜木団地について、建替工事が行われます。

なお、平成8年度完成分の入居については、桜木団地内の方々が優先となります。一般入居募集がある場合は、「広報のほりべつ」でお知らせします。

▼問い合わせ 建築課（☎4399）



▶建設中の道営桜木団地

西陵中学校屋内運動場の改造

西陵中学校屋内運動場は現在、改造工事が行われています。

8月末までには完成する予定です。2学期からは、暖房装置や電動照明、電動バスケットゴール、身障者用トイレなどを備えた屋内運動場が使用できるようになります。

▼問い合わせ

施設課（☎1100）



◀改造中の西陵中学校屋内運動場

きらり

平成8年度北海道社会貢献賞（優良看護職員）を受賞

橋本フサ子さん（幌別町）



ので、だれとても気軽にお話して

きたということだと思います。

これといって特別なことをする

のではなく、自分の家族だったら

どうしようかと、自分だったら

こうして欲しいなということ考

えながら患者さんに接しています」

「大変なこと多いと思います

「大変だなと思うことはあまり

ないですが、私たちの仕事とい

うのは重労働ですので、体が丈夫で

なければできない仕事だと思いま

す。

つらいことも時にはありますが、

患者さんが元気に退院される姿を

見るとやっけて良かったと感じ

ますね」

「これから看護婦を目指すとい

ている若い方たちに一言

「私たちが生きているうえで何

らかの形で社会に貢献することが

必要だと思えます。そういう意

味から看護婦という仕事はやりが

いのある一生の仕事だと思います。

一人でも多く、看護婦や介護の仕

事を目指す方が出て欲しいですね」

患者さんが「この病院だった

ら安心だわ」と言っていただけ

よう心掛けていきたいと話す橋本

さん、これからも健康に留意され

地域の人のために頑張ってく

ださい。



▲患者さんに優しく接する橋本さん

美園町の

梶田美佐子

さんは、個

人ボランティア

アとして視

覚障害者の方

が外出するとき

のガイドヘルプ活

動を実践してい

ます。

梶田さんがボラン

ティアに興味を

持ちはじめたの

は、両親の老

後を自分の問題

として考えるよ

うになり、福祉

というものが身

近なこととして

感じられるよう

になってからで

、その後、平成

6年度の「市民

ボランティア講

座」を受講しま

した。

そのときの視

覚障害者との交

流会で、富士町

の中川良子さん

と盲導犬のナー

ボと知り合いに

なり、ガイドヘ

ルプ活動を始め

ましたが、今

では、ボラン

ティアを超えた

いきいき ボランティア

地域でのボランティア活動

ボランティアから友だちへ

る中川さんに感謝し

ています。

こんな素敵な気持ちをもつと

たくさんの人たちと共に分かち

合いたい」と話していました。

とボランティアセンター伝言板へ

ボランティアセンターは、次

の活動をしてくれる方を探して

います。ボランティアを受けた

い方の相談にも応じています。

気軽に相談ください。

○障害を持った方のための簡単

な家事援助

○一人暮らしのお年寄りなどの

話し相手

○目の見えない方のための代筆

・代読

○お年寄りや障害を持った

方のための移送（運転）

○外出できないお年寄りの

散髪

○お年寄りなどの通院の付

き添いなど

▼問い合わせ 登別市社会

福祉協議会ボランティア

センター（☎0860）



個性あふれる主張に感動

登別市少年の主張大会

6月13日(木)、幌別中学校屋内運動場で第13回登別市少年の主張大会兼胆振支庁地区大会予選会が行われ、市内7中学校から13名の生徒が出場しました。

審査の結果「剣道を通しての家族のきずな」をテーマにした緑陽中学校3年生の八嶋由佳さんが最優秀賞を獲得し、7月11日厚真町で開かれる胆振大会に出場します。

八嶋さんは「中学校最後の思い出作りにと、気楽な気持ちで参加したので最優秀賞に選ばれるとは思いませんでした。今度は登別市の代表として自分の思っていることを発表してきます」と力強く話してくれました。



最優秀賞を受賞した
八嶋由佳さん



緑と花いっぱいのに

各地で植樹が行われました

5月19日(日)から26日(日)にかけて、「緑あふれるまちづくりを」と、51町内会が参加し、各地区の公園などで植樹が行われました。

集まった市民のみなさんは、市の木であるプラタナスや、市の花木のツツジ、桜などの樹木や、ラジオオラス、ダリアなどの多年草を一株一株丁寧に植えていました。

この植樹は、(財)自治総合センターの日本宝くじ普及広報事業の助成を受けて行われました。



困った時は助け合います

災害時相互応援協定を白老町と調印

5月28日(火)、市は白老町と「災害時における相互応援に関する協定」を結びました。

この協定は、地震や津波、水害など大規模災害が発生したときお互いに協力し合い、食料、飲料水や生活必需品、医療品を提供したり、被災者の救出、被災した児童や生徒の受け入れ、救援に必要な職員の派遣などを行うことを決めたものです。

調印した上野市長と見野町長は、「自然環境が似ている両自治体が、一緒に防災に取り組む意義は大きく、いろいろな場面を想定して、備えを十分にしていきたい」と話していました。



東 奔



6月12日(水)、調理師養成所高和会(高田泰司会長)のメンバーが、養護老人ホーム恵寿園のおいしいちゃん、おばあちゃん約90名に生ずしをプレゼントしました。高和会は、登別温泉や洞爺湖温泉のホテルに勤める調理師などでつづられ、メンバー全員が高田会長の門下生。高和会の生ずしプレゼントは、いろいろな人に受けた恩を少しでも返していきたいと、平成6年から毎年誕生会などの催しに合わせて行われています。目の前で握られる真心のこもった生ずしやのり巻きを、おいしいちゃん、おばあちゃん「おいしいね、おいしいね」と味わっていました。

おいしいプレゼントを

ありがとうございます

討ち取ったりー！ スポーツチャンバラ教室



5月24日(金)から6月11日(火)にかけて計5回、鶴別公民館と市民会館で約300名の親子が参加して「スポーツチャンバラ教室」が開かれました。スポーツチャンバラとは、昭和46年に考案され、空気が入ったソフトライト(小太刀、長剣、なぎなたなど)で互いを打ち合い、厳しいルールにとられず誰でも気軽に楽しめる国際的な武道です。今回開催された教室は、北海道スポーツチャンバラ協会会長をはじめとする講師陣が指導にあたり、はじめは恥ずかしがっていた親子も子ども以上に真剣になり、年齢差を超えてチャンバラの世界を楽しんでいました。

仲間たち

おいしい家庭料理を

料理サークル かえで

会長 加地 麗子 さん

☎64669



料理サークル「かえで」は、公民館講座で家庭料理を習った方々が集まり、昭和58年11月に結成されました。

現在会員は、20～50代の女性25名で、ほとんどが主婦の方ですが、「花嫁修業に」と参加している方もいるそうです。

活動は、毎月第1・3木曜日の午前中、市民会館の調理室で、2名の講師を交替で招いて、1回に4～5品の料理を習っています。

第1木曜日は、旬の素材を使って、手間がかからず安くおいしい家庭料理を、また、第3木曜日は、家庭ではなかなか作れないような、ちよつと手の込んだ料理に挑戦しています。

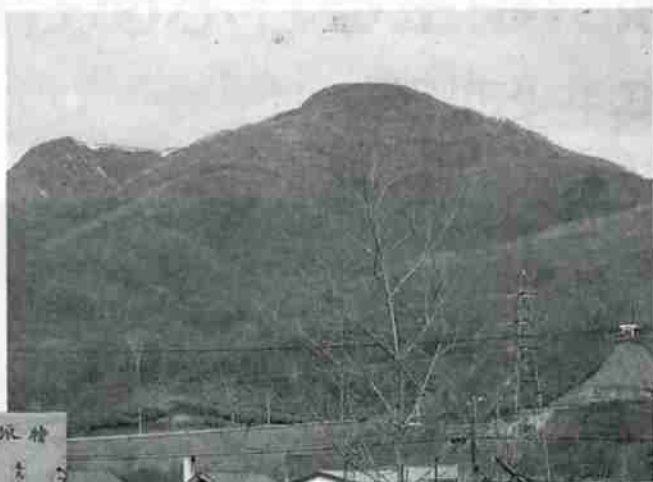
会員のみなさんは、それぞれ班に分かれて分担を決めながら、なごやかな雰囲気の中、手早く料理を作っていました。

会長の加地さんは、「料理のコツを覚えられて、友だちもできるの、みんな楽しみに来るようですよ。毎月のメニューはみんなの意見をもとにして作ります。お昼におしゃべりをしながら、試食するんですが、「もっとこうすればよかったね」とか「今度こうしてみよう」と、いろいろな話が出て、それがまた楽しいですね」と話してくれました。

「かえで」は、随時会員を募集しています。入会希望の方は加地さんまでご連絡ください。

登別郷土文化研究会 宮武 紳一

神の山 カムイヌプリ



▲神の山カムイヌプリ 高さ750.1メートル

◀江戸時代はホロベツ山と呼ばれたが、明治中期「神岳」と復活した。



幌別の町から、西北側をみると、両袖を開いたような美しい山がそびえている。

幌別駅から富士町の幌別鉱山軌道跡を登別高校・郷土資料館の辺りまで進むと、眼の前の山は大きくそそり立ち、行く手を阻もうとして見えるように見えるが、これが高さ750・1メートルの神の山「カムイヌプリ」である。

「カムイヌプリ」とは神の山という意味で、道内では神秘的な湖、摩周湖の東南壁に突き出た荒々しい火山のカムイヌプリや、日高の浦河町・三石町の北方、日高連峰に神威岳などがあるが、共に超人間的で神聖な神の山を意味している。

幌別川の入口、ポロベツトヤ川岸、ポロベツ海岸にあったコタン（部落）からみえるカムイヌプリは秀麗で際立って高く、神霊が存在して、神が動植物に姿を変えて、ポロベツコタンの人々に自然の恵みをたつぷりと与え、多くの幸運をもたらす「神の山」としてアイヌ文化時代から呼称されていたものであろう。

事実、カムイヌプリの山麓や平野地は自然の宝庫で、衣服を提供するオヒヨウ（アツ・ニ、紐をとる木）やツルウメモドキ、焚火になるハルニレ（チキサニ・我らが

こする木）、弓矢になる木、家造り、丸木舟や道具を作る木、食料を与え生活を支える樹木・野草が多い。

カムイヌプリの奥の源流から多くの支流を合流し豊かに流れる幌別川は、秋はサケの大群がのほり産卵し、チライ（イトウ）、ウグイ、ヤマメなどの魚類や、カムイの深い山・川の周辺の林には、オオカミ・ヒグマ・シカ・テン・エゾタヌキ・カワウソウ・ウサギなど、鳥獣類が多く自然の宝庫であった。

登別地方では、カムイヌプリやワシベツ岳・ライバ岳などの山の上手を支配する神はオオカミ神で「ヌプリパコルカムイ」の尊称で呼ばれ、山の中腹から下手を支配する「キムンカムイ・山の神」がエゾヒグマであった。もちろん、本州地方のホンドオオカミや月の輪グマのように貧弱でなく、大きくて堂々としている。

ポロベツコタンの人々は、自然の豊かなカムイヌプリを仰ぎ見てその日の狩猟の方向を定め、豊かな一日であることに祈りを捧げ、男たちはカムイヌプリの懐の中に、神の恵みを求めて入り込んだ。

明治3年（1870年）白石城主の片倉景範主従が幌別郡に移住したとき、食料に困りアイヌの人たちに狩猟を頼ったところ、ヒグマ8頭、シカ63頭、ウサギ50余、その他キツネなど大量の収穫があり肉や毛皮の豊富さに驚いている。

さて、シサム（和人）からみたカムイヌプリの呼称は、江戸末期の蝦夷地探検家や幕府役人は「ホロベツ山・幌別山」などと書いている。例えば、安政3年（1856年）から同5年にかけて巡検した目賀田守藤の延叙歴検真図の南部領ホロベツには「ホロベツ山」、また、「野作東部日記」を著した市川十郎は、幌別会所前浜（幌別町2丁目）から「亥の二十六分幌別山」と測量し、命名している。

幌別山とよばれたカムイヌプリも、大正・昭和中期までは、なぜか「鶯別岳」と呼んでいた。幌別側からみて、カムイヌプリの西側に鶯別岳が稜線続きに見えるので911と高い方の鶯別岳を混同して呼んだらしい。

アイヌ文化時代のカムイヌプリの名称は、江戸時代の記録から消えたが、明治5・6年北海道開拓使の「胆振国幌別郡全図」に「幌別岳一名カモイノホリ」。別資料絵図に「神岳」の記名を発見した。シノピリカ・カムイネ・モシリ偉大にして美しく、神々しいわが大地を抱く「カムイヌプリ」の名が、登別に復活しているのである。

夏山シーズンなので「郵便前夜」を一回お休みし、「カムイヌプリ」を紹介しました。

頂上からの景観も素晴らしく、登別山岳会の案内も親切。幌別ダムバス停から車で3合目登山口まで行くことができます。

国民健康保険税の

納付書を発送します

平成8年度の国民健康保険税の納付書を7月中旬に発送します。▼税率と限度額(前年度と同じ)

区分	税率・税額	計算方法
①所得割	15%	世帯の所得に税率をかけた額
②資産割	15%	固定資産税の税額に税率をかけた額
③均等割	23,000円	世帯の加入者数をかけた額
④平等割	27,000円	1世帯あたりの定額
⑤合計	1年間の保険税=①+②+③+④	
限度額	480,000円	

※⑤が限度額を超える場合は、限度額の税額になります。

▼問い合わせ 保険年金課

(☎1771)

胆振海区漁業調整委員会

委員選挙を行います

- ▼現委員長任期満了日 8月7日(木)
- ▼告示日 7月23日(火)
- ▼投票日 8月1日(木)

▼選挙による委員定数 9名
▼立候補届出の問い合わせ 胆振支庁地域政策部振興課 (☎29131)

市民会館・総合体育館の

臨時休館のお知らせ

7月8日(月)に市民会館と総合体育館は、点検・整備のため臨時休館します。

▼問い合わせ 登別市文化・スポーツ振興財団 (☎1116)

クリーンチケット取扱所の指定解除のお知らせ

カットハウス・ハシモト(新生町1丁目3-13)は、平成8年6月1日からクリーンチケットを取り扱わなくなりましたのでお知らせします。

▼問い合わせ 環境衛生課 (☎2958)

貝毒による食中毒に

ご注意ください

行楽期を迎え、海釣り、潮干狩り、海水浴など浜辺で遊ぶ機会が多くなりました。



この時期のホタテ・アサリ・イガイ・ムラサキ貝などの二枚貝は海中の有毒プランクトンを捕食することで毒化し、下痢や呼吸困難を起こす食中毒の原因となるこ

とがあります。

噴火湾東部海域では、例年、海水温の上昇に伴い、貝毒の毒性値が上昇することが予想されます。貝毒による食中毒事故を防止するため、行楽期の潮干狩りなどで二枚貝を取って食べることをのまないよう注意してください。

▼問い合わせ 室蘭保健所衛生課 (☎29131)

夏の交通安全運動が

行われます

7月11日(木)から20日(土)までは、夏の交通安全運動期間です。交通事故防止に努めましょう。



シートベルト

母子サークル

「うちーす」会員募集

お母さんと子どもが仲良く遊ぶ会です。遊びながら、子育ての情報交換や友達との輪を広げてみませんか。

▼対象 乳幼児から幼稚園入園前の子ともとお母さん

▼日時 毎週金曜日 10時~12時

▼場所 若草婦人研修の家

▼入会金 500円

▼会費 月300円(そのほか教材費500円を半年に一度)
▼申し込み・問い合わせ 仲山さん (☎0884)

意見・要望に

お答えします

登別市議会だより「でいすかす」5月15日発行「ざつくばらん(2ページ)」に掲載された市民の方の意見と要望にお答えします。

公共施設を新設するとき

は、交通の便に配慮を

多くの市民のみなさんが利用される公共施設の新設にあたっては、市民のみなさんや関係団体の方たちの意見を聴きながら、立地条件などの諸問題を検討したうえで、すすめてきましたが、今後も特に交通の利便性について十分配慮し、市民のみなさんが有効に活用できるよう努めます。(総務部企画調整室)

市役所に訪れた市民への

一声運動を心掛けてほしい

来庁される市民のみなさんに対して、窓口を担当する職員はもとより窓口担当以外の職員にあっても常に「あいさつ」することを心掛けていますが、さらに市役所全体として積極的に取り組むために、毎年6月を「行政サービス推進運動月間」と定め、特に本年は「あいさつ運動」

を重点目標に掲げることとし、より一層の行政サービス向上に努めています。(総務部行政改革推進室行政管理課)

社会福祉協議会と市の福祉部門の役割が不明なの

PRしてほしい

今後、PRする内容について十分検討して市の広報紙などによりお知らせします。

なお、「福祉サービスの案内」として、広報のはりべつ5月1日号で市の福祉業務の一部についてPRしてあります。(保健福祉部社会福祉課)

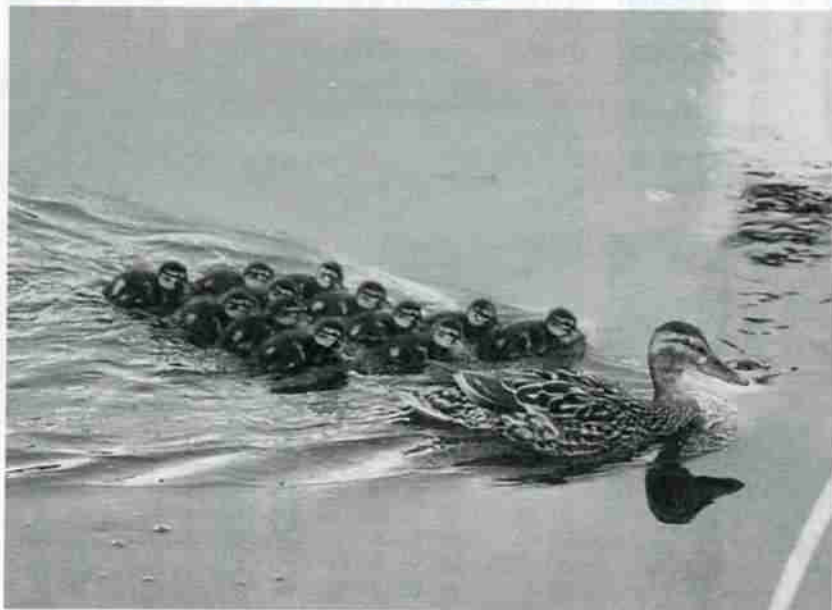
道路整備における樹木の

植栽は、時期を考えて

枯れないよう配慮を

樹木の植栽にあたっては、樹木の特性や気象・土壌などの諸条件や樹木に適した植栽の時期などについて、これまでも専門家の意見などを参考にしながら整備をすすめています。今後とも、植栽した樹木が枯れることのないよう、植栽の時期や方法などに十分配慮するとともに、施工後の樹木の管理についても適切に対処します。(建設部都市計画課)

のぼりべつ 初夏の風景



来馬川でみかけたマガモ一家

僕はマガモのかも太郎です。今日は、お母さんと兄弟とみんなで来馬川をお散歩です。僕は5月ごろに生まれたばかり。まだまだ泳ぎがじょうずじゃないので、お母さんについていくのがやっとです。僕たちマガモは、もともと渡り鳥で本当は冬しか日本にいないんだけど、登別が気に入ったのでずっといることにしたんだ。

もし、僕たちが川で泳ぎの練習をしているのをみかけたら、応援してね。

人のうごき

人口 57,282(+33)
世帯 22,845(+51)
()は前月比
平成8年5月末日現在

となりまち

ホットライン

室蘭市

勇壮な踊りを見にきませんか

むろらん港まつり開催



室蘭の夏を彩るイベント、むろらん港まつり。50回目を迎える港まつりを記念して、今年は、札幌のYOSA KOIソーラン祭りに参加した西胆振管内のチームが室蘭でも勇壮な踊りを披露します。ぜひ、見に来てください。

▼月日 7月26日(金)～28日(日)

▼主なプログラム

納涼花火大会：26日(金) 20時5分～20時45分

室蘭ねりこみ：27日(土) 19時～21時 中島町

よさこいソーランインむろらん：28日(日)

▼詳細 室蘭観光協会 ☎0142-151102

伊達市

伊達の夏の海を彩る

有珠磯まつりにお越しを



伊達の夏本番を迎える風物詩として、有珠海水浴場を会場に「第16回有珠磯まつり」が行われます。

今年も新鮮な海の幸の即売やクルーザー、マリッジェットの体験試乗など盛り沢山のイベントを用意していますので、ご家族でお越しください。

▼日時 7月7日(日) 9時～15時

▼場所 有珠海水浴場

▼内容 海産物の即売、ステーションショー、クルーザー体験試乗(大人500円、子ども300円)、マリッジェット体験試乗(無料)、子ども広場(遊び券200円)など

▼詳細 有珠磯まつり実行委員会事務局
☎0142-33331 内線3553